

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：6月ユーロ圏鉱工業生産

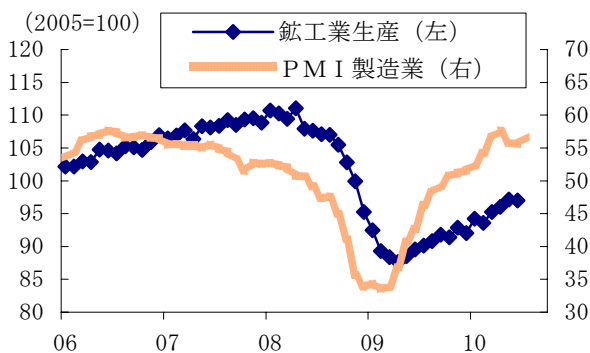
発表日：2010年8月13日(金)

～財政不安の残存がユーロ圏と中核国の金利低下を通じて製造業活動を下支え～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

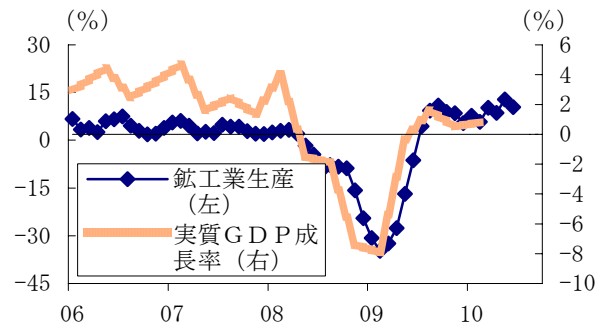
- 6月のユーロ圏の鉱工業生産は前月比▲0.1%と4ヶ月振りの減産。事前予想(同+0.6%)に反して減少に転じたが、過去3ヶ月の高い伸びの反動によるもので、増産基調が息切れした訳ではない。
- 財別には、エネルギー(同+0.3%)、資本財(同+0.2%)が増加の一方、中間財(同▲0.6%)、耐久消費財(同▲0.9%)、非耐久消費財(同▲0.1%)が減少。国別には、イタリア(同+0.6%)、フィンランド(同+1.9%)が増産の一方、ドイツ(同▲0.5%)、フランス(同▲1.6%)、スペイン(同▲0.3%)、ポルトガル(同▲0.5%)、ギリシャ(同▲0.7%)が減産。
- 4-6月期平均では前期比+2.5%と前期と同ペース。四半期換算のトレンドに相当する3ヶ月前比年率値も増加基調が続いている(右図)。ここから、4-6月期のユーロ圏の実質GDP成長率(13日発表)は前期比+0.7%前後の高成長となる可能性が示唆される。
- 7月のマインド指標は全般に改善が続いているが(左図)、世界的な景気減速の影響から今後は改善モメンタムが低下に転じる公算。但し、財政不安が残存することで、6月来のユーロ反発に歯止めが掛かるとともに、逃避資金流入による中核国での金利低下を通じて、製造業活動を下支えしよう。

■ユーロ圏の鉱工業生産と企業景況感



出所：Eurostat、Markit

■ユーロ圏の鉱工業生産と実質GDP成長率



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。実質GDP成長率は前期比年率。

出所：Eurostat

■ユーロ圏の鉱工業生産(季節調整済み、前期<月>比、%)

	2009		2010		2010					
	3Q	4Q	1Q	2Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月
産業計	2.6	1.3	2.5	2.5	2.4	-0.7	1.8	0.8	1.1	-0.1
中間財	4.4	2.2	2.5	4.2	2.3	0.5	2.4	2.1	0.8	-0.6
エネルギー	2.3	0.4	3.9	-0.5	3.3	-0.1	-1.6	-0.7	1.9	0.3
資本財	2.1	0.7	2.2	3.6	3.2	-1.2	1.9	1.7	1.4	0.2
消費財	0.6	0.2	2.4	0.3	1.2	-0.1	1.5	-1.3	0.9	-0.2
耐久財	0.5	1.2	1.3	1.7	2.6	-0.5	0.4	-0.3	3.2	-0.9
非耐久財	0.7	0.1	2.3	0.2	1.1	-0.1	1.8	-1.3	0.7	-0.1

出所：Eurostat